教育センターだより

１１月

４３７号　令和８年１１月　１日

砺波市教育センター　HPはこちら
〒939-1398 砺波市栄町７番３号
TEL 33-1559　FAX 33-1157
E-mail tonami-ec@tonami-city.ed.jp

学びを「子供に委ねる」環境づくり と 教師の覚悟

子供たちに学びを委ねる授業へと転換が進む中、先日は山形県の天童市立天童中部小学校を視察しました。参観したのは、「個人探究」と「単元内自由進度学習」に取り組む子供たちの姿です。

４～６年生の「個人探究」では、子供たちが校内の思い思いの場所で、漫画制作やタブレット学習、料理など多様な活動に没頭していました。先生がどこにおられるのか分からないほどでしたが、子供たちは自立して学習を進めています。 探究学習について上智大学の奈須正裕先生は、「『好き』を育み、『得意』を伸ばす方向へ教育は変わっている。学校は、得意や好きを伸ばし、自信につなげ、認めて褒める場所だ」とおっしゃっています。個々の「好き」に寄り添う場の重要性を強く実感しました。



次に参観した「単元内自由進度学習」でも、子供たちの意欲を引き出す環境が見事でした。例えば、廊下の両面の壁を活用した算数科の「重さランド」や、通信指令室を再現した空き教室の「消防署」など、体験できる仕掛けが満載です。子供たちが学習の手引きを基に自己選択しながら学びに向かう様子は、まるで「学びのテーマパーク」にいるようでした。東京学芸大学の佐野亮子先生は、「環境が変われば学校の空気感や景色が変わる。『自分たちのために先生がつくってくれた環境だ。じゃあやってみよう』と子供たちのスイッチが入るからこそ、一生懸命に取り組める」とおっしゃっています。



どちらの取組でも、子供たちが自ら考え、主体的に学びに向かっていました。その根底にあるのは、夢のある環境やワークシートを整える先生方の念入りな事前準備です。そして何より、「これだけ準備したから大丈夫」という、子供たちを信じて「委ねる覚悟」なのだと感じさせられた視察となりました。

偶然にも現地では、砺波市から５名の教職員が視察に訪れていました。お会いした先生方からいただいた感想をご紹介します。

単元内自由進度学習は、「となみ授業スタンダード」の授業づくりで育てた子供の自立度を確かめる場として最適だと思いました。子供たちが自己選択・自己決定しながら取り組む「となみ授業スタンダード」の授業を軸足にし、単元内自由進度学習にも取り組むことで、「自立した学習者」の育成に一層つながると思いました。

マイプラン学習やフリースタイルプロジェクト等において、子供たちは自ら学習内容や学習方法、学習計画を決め、生き生きと活動する姿が見られました。これから、単元で付けたい力を明確にしたり、その力を身に付けるための学習活動を精選したりすることで、主体的に学ぶことができる子供たちを育てていきたいと考えます。

子供たちや先生方へのインタビューを通して、「**大変だが、自分のペースで取り組めて好きだ**」と話す子供、「子供の学び合いに**熱**を感じる」と話す先生の姿に自由進度学習の可能性を感じました。子供が自律的に学ぶ機会を確保し、それが子供たち一人一人の「自立」に繋がるように支援したいと考えております。



富山県科学展覧会　受賞おめでとうございます！

賞	学　校　名	学　年	氏　　名	研　究　テ　ー　マ
創意工夫賞	庄 川 小 学 校	２ 年	酒谷　理来	アカハライモリのけんきゅう ～せなかの色を黒くしよう～
創意工夫賞	出 町 小 学 校	２ 年	福江　凌河	白い花は何色になる？ ～レインボーフラワーのひみつ～
研究努力賞	砺波東部小学校	５ 年	盛合　顕太	二段式ロケットを作ろう２
研究努力賞	出 町 中 学 校	２ 年 １ 年	情報科学部 平尾　太一　外7名	CO_2モニターによる植物の呼吸の可視化 part4
優秀賞 研究努力賞	庄 西 中 学 校	２ 年	大川　葵葉	プラネタリウムの性能評価 ～画像計測でレンズ評価を極める～

若手教員研修会

期日：令和8年10月28日（水）　　場所：砺波体育センター

〇研修内容：園での学びについての意見交換、教育長講話

<振り返りより>

- **生徒主体の活動をさせたいときに、生徒にすべてを任せるのではなく、教師側の準備や言葉による働きかけも重要であると再認識した。**
- **子供たちに委ねることと指導事項とのバランスが難しいと感じている。教科や単元の特徴を踏まえながら自己選択の場を取り入れて意欲を高めたり、子供との関わりを通して安心して活動に取り組むことができるように声掛けをしたりすることを今後も大切にしていきたい。**



保・認ミドルリーダー研修会

期日：令和8年10月29日（木）　　場所：砺波市役所

〇研修内容：ミドルリーダーとしての取組についての意見交換、柳原先生、森園長先生講話

<振り返りより>

- **話しやすい雰囲気づくり、情報の可視化と共有、時間の有効活用と準備、全教職員の経験値向上等、大切なポイントが分かったので、早速実践していきたい。**
- **自分が学んでいくだけでなく、全体をまとめて進めていくことが大事だということを学んだ。情報共有の工夫や話合いの場の作り方の工夫を知ることができたので、できることからやっていきたい。**

